

めぶきアセアンレポート

MEBUKI ASEAN REPORT

2021年1月号

- ◇ 【 シンガポール通信 】～シンガポールの最新動向～ P. 1
- ◇ 【 フィリピン通信 】～急速に進むキャッシュレス化～ P. 2
- ◇ 【 アセアン駐在員コラム 】 P. 3
- ◇ 【 アセアン各国株式市場・為替情報 】2020年12月の動き P. 5
- ◇ 【 アセアン各国ニューストピックス 】 P. 6
- ◇ 【 アセアン・インド休日情報 】2021年1月～2021年3月 P. 7
- ◇ 【 めぶきアジアネットワークのご紹介 】 P. 8

常陽銀行シンガポール駐在員事務所

63 Market Street #11-03
Bank of Singapore Centre,
Singapore 048942
TEL:65-6225-6543

常陽銀行ハノイ駐在員事務所

5th Floor, Sun Red River,
23 Phan Chu Trinh Street,
Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam
TEL:84-24-3218-1668

足利銀行バンコク駐在員事務所

689, Bhiraj Tower at EmQuartier,
27th Floor, Room No. 2714,
Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand
TEL:66-2-261-2852

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願い致します。



シンガポール通信～シンガポールの最新動向～

1. 経済動向

シンガポールでは、2020年第1Q以降マイナス成長が続いていますが、なかでも「建設関連」の落ち込みが激しくなっています。外国人出稼ぎ労働者の寮が大規模クラスターとなり、人材不足により多くの工事が遅れています。また「ホテル・外食・観光関連」も、外出制限や入国規制の影響で落ち込み幅が大きくなっています。一方、「バイオ医療関連」やPC・5G関連の「電子・精密部品製造業」は、コロナ特需によりシンガポール経済を下支えしています。

【シンガポールの主要経済指標（前年同期比）】

	2018年	2019年	2020年1Q	2020年2Q	2020年3Q
GDP成長率	3.4%	0.7%	▲0.3%	▲13.3%	▲7.0%
鉱工業生産指数	7.0%	▲1.5%	7.9%	▲0.8%	10.0%
消費者物価指数	0.4%	0.6%	0.4%	▲0.7%	▲0.3%
小売売上高指数	▲0.8%	▲2.8%	▲9.4%	▲40.1%	▲10.8%

個人消費も第2Qに大きく低迷しましたが、6月以降回復しつつあります。海外旅行費などが抑制された反動から、11月以降の大型セールでは、個人消費拡大に期待が高まりました。報道では、セール期間の支出が4割増加すると報じられるなど、経済の下支えに大きく寄与する見込みです。今後も、春節に向け消費行動の活発化が期待されます。街中ではブランドの買い物袋を手にショッピングするシンガポール人が増えているように感じられます。

2. コロナの感染状況

足元では市中感染者数がゼロの日も増えていきます。昨年12月28日から制限緩和措置の最終段階となる第3期に移行しました。店内飲食の人数制限を5人から8人に引き上げる他、娯楽施設やイベント会場の収容人数制限を緩和しました。

一方、日本国内での感染拡大を受け、昨年11月23日以降に日本から入国する者（駐在者含む）は、14日間、政府指定施設で強制的に隔離されることになりました。

当駐在員事務所の駐在員も12月に日本から帰国した際に政府指定施設で14日間隔離されました。窓は鍵がかかり開けられず、外の空気を吸うこともできません。入室後は、PCR検査を受ける時に一度室外に出る以外、期間中一切部屋を出られませんでした。ルール違反をした場合は就労ビザの剥奪、国外退去などの厳しい処分がされるなど、コロナ感染者封じ込めに対するシンガポール政府の徹底した姿勢を体感することができました。

年明け1月8日には、リー・シェンロン首相が新型コロナウイルスのワクチン接種を受けました。本年末までには全居住者が接種を受けられる見込みが立ち、普段の生活に戻れるとの期待感が高まっている状況です。

【シンガポール感染者推移(単位:人)】



【常陽銀行シンガポール駐在員事務所 駐在員 関 貴弘】

フィリピン通信～急速に進むキャッシュレス化～

1. 「現金大国」フィリピンの変化

フィリピンは、銀行口座所有率が30%未満・クレジットカード所有率が5%未満と低く、現金志向が強いとされていましたが、コロナ禍を機にキャッシュレス化が浸透してきました。政府と中央銀行が電子決済を推奨したことで、地場銀行はインターネットバンキングのサービスを拡充、小売店は電子商取引（EC）サイトを開設するなど、あらゆる業界で電子決済への移行が加速しています。

特にECサイト・公共料金支払い・納税が可能なスマホアプリ「G キャッシュ」の利用者数は約1,800万人（2019年）から約3,500万人（2020年）まで増加しています。また、2020年の決済総額（商品購入・送金）は前年比3.5倍となる約1兆ペソ（2兆2千万円）を超えています。

2. 課題は「通信塔の整備」

キャッシュレス化を幅広い地域に導入させるには、通信インフラの整備が必要不可欠ですが、同分野への投資が他のASEAN諸国と比べ遅れており、特に地方エリアでは整備不足が顕著です。マニラ首都圏でさえ、通信量が多くなる時間帯（朝、夕方）は、スマホの電波・Wi-Fi接続が悪くなることも珍しくありません。政府も通信インフラの脆弱性を認知しており、各通信会社からの通信塔許認可手続きを早めるなどし、通信塔の整備を急ピッチで進めています。生活の至る所で、キャッシュレス化が進んでおり、通信塔の整備拡充による波及効果は更に大きくなると思われます。

3. 今後の展望

平均年齢24歳という若さもあり、国民の多くがスマホ使用に慣れているという点も、キャッシュレス化の急速な普及に寄与しています。2021年からは、高速道路の料金徴収システムETCもフィリピン全土に導入されます。加速するキャッシュレス化が、国民生活をより便利にすると同時に、新型コロナウイルスの感染抑制に繋がることを期待したいと思います。

【新設されたETC専用レーン通称：RFID】



◆参考資料「主なキャッシュレス・オンラインサービス」

	サービス内容	備考
G キャッシュ	フィリピンのほとんどの商業施設・レストランなどで使用可能。	3月16日以降、公共料金支払、保険料納付サービスを新たに開始。
RFID	フィリピン版 自動料金収受システム「ETC」。	11月より首都圏と地方を結ぶ高速道路料金所に導入。
QR Ph	中央銀行が導入したQRコード決済の規格。個人間取引（P2P）、事業者間取引（P2M）で利用可。	9月より民間金融機関20行で導入。

【BDOユニバンク マニラ駐在 鶴見 圭史】

アセアン駐在員コラム

アセアン駐在員コラムでは、東南アジア各国で生活している駐在員や現地スタッフからの情報を発信しています。



【シンガポール】～常陸牛フェアが開催されました！～

シンガポールの日系飲食店で昨年に引き続き12月の月間プロモーションとして、茨城県産ブランド牛の「常陸牛」をメインに使用した茨城フェアが開催されました。常陸牛と一緒に茨城県米や日本酒を堪能でき、シンガポールに居ながらも食を通じ茨城県を感じることができる貴重な機会でした。

店内の多くはローカル客で賑わっており、プロモーション期間のディナー予約は販売開始後およそ2分で完売するなど、常陸牛の人気の高さを実感しました。

また、お店は茨城県の観光ポスターや観光パンフレットが用意されるなど、食だけでなく観光地としての魅力を存分にPRしていました。出入国規制緩和後に、シンガポールから茨城県への観光が再開される日が楽しみです。

(常陽銀行シンガポール駐在員事務所 現地スタッフ 関 順)

【イベント会場の飲食店】



(筆者撮影)



【ベトナム】～ベトナムの祝日について～

ベトナムは全世界の中でも祝日が少ない国の一つです。今年から建国記念日が2日間となり、祝日が1日増えていますが、2021年のベトナムの祝日は11日間（旧正月は7日間であるが、土日を挟むため、実際の祝日の日数は5日間）となっており、日本16日間、タイ19日間、フィリピン20日間と、対日本だけでなく、他東南アジア各国と比較しても極端に少なくなっています。

ベトナム人はこの祝日の少なさを有給休暇取得で代用しています。ベトナム労働法では、1年以上勤務した労働者には、1年に12日間の有給休暇を付与する規定があり、この有給休暇を取得するベトナム人は多く、有給休暇の取得率も非常に高くなっています。このベトナムの祝日の少なさを嘆く日本人駐在員は多いですが、有給休暇を取得しているベトナム人は、それほど祝日の少なさを感じていないようです。

(常陽銀行ハノイ駐在員事務所 現地スタッフ グェン ティ トウイ)

【2021年のベトナムの祝日】

日程	祝日
1月1日	新暦正月
2月10日～16日	テト(旧正月)
4月21日	フン王の命日
4月30日	南部開放記念日
5月3日	メーデー(5月1日(土)の振替)
9月2日、3日	建国記念日



【タイ】～大気汚染について～

タイではここ数年、大気汚染の影響による健康被害が警戒されています。例年11月から2月頃の雨や風が少なく気候が穏やかな時期に、自動車の排気ガスや工場から出る化学物質などが大気中に多く滞留することが要因とされています。

タイの天然資源・環境省公害管理局のホームページやモバイルアプリでは、大気汚染状況と今後の予測がリアルタイムで更新されており、安全と危険の判断基準を確認することができます。

足元の発表によれば、バンコクでは「健康に良くない」レベルを示す値の観測日が増えている状況であり、①外出時にはマスクをつける、②不要不急の外出を避ける、などの対策が必要です。

【大気汚染状況について】



(出所：天然資源・環境省)

(足利銀行バンコク駐在員事務所 駐在員 塚本 修平)



【フィリピン】～新マニラベイビーチ～

マニラに住むフィリピン人に「ロックダウン（外出・移動制限）が解除されたら、どこに行きたい？何したい？」と聞くと多くの人が「ビーチでリラックスしたい！」と答えてくれます。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、これまで気軽に行けたビーチにも行けず、閉鎖された環境の中での生活が続いていました。しかし同国環境天然資源省が実施してきた「マニラ湾リハビリテーションプログラム」が遂に完了し、9月に新マニラベイビーチが誕生しました。マニラに住むフィリピン人の憩いの場所であるマニラベイウオークに隣接しており、多くの市民が期待を寄せています。ちなみにマニラ湾に沈む夕日は、世界三大夕日に数えられるほど壮大で美しいとされています。新型コロナウイルスの感染拡大で、不安が募る毎日ですが、美しい景色を眺めて気持ちを落ち着かせて過ごす時間が心地よいです。

【新マニラベイビーチ】



(筆者撮影)

(BDOユニバンク マニラ駐在 鶴見 圭史)

アセアン各国株式市場・為替情報（12月）

アセアンの株式・為替市場の動向について（12月）

国	株式市場				為替市場			
	株価指数	月末株価	月間騰落額	月間騰落率	通貨単位	月末為替レート(円)	月間騰落額	月間騰落率
シンガポール	ST指数	2,843.81	37.86	1.35%	1シンガポールドル	78.13	0.39	0.50%
マレーシア	KLCI総合指数	1,627.21	64.50	4.13%	1リンギット	25.66	0.08	0.30%
タイ	SET指数	1,449.35	41.04	2.91%	1バーツ	3.44	0.00	▲0.10%
フィリピン	フィリピン総合指数	7,139.71	348.25	5.13%	1ペソ	2.15	▲0.01	▲0.51%
インドネシア	ジャカルタ総合指数	5,979.07	366.66	6.53%	100ルピア	0.74	0.00	0.23%
インド	SENSEX指数	47,751.33	3,601.61	8.16%	1ルピー	1.41	0.00	0.32%

出所：Bloomberg

【株式市場】

- **シンガポール**： 経済正常化へ向かうも、上値が重い展開に

ワクチンの実用化期待やアジア市場全面高を受け指数は上昇も、米中対立激化が懸念されもみ合う展開に。中旬には首相の演説で制限緩和第3期への移行やワクチンの投与開始期待で買いが入った。コロナの変異種への警戒感や欧米のロックダウンを嫌気し膠着状態のままシンガポール ST 指数は前月比 1.35%で取引を終了した。

- **マレーシア**： 好決算期待からゴム手袋企業が指数を牽引

中国株の上昇とワクチン開発期待から上昇。決算発表を控えたゴム手袋企業が指数を牽引し大幅続伸。活動制限令の延長が発表され反落し、その後も買い材料に乏しい展開に加え、利益確定売りに押されるなどマレーシア KLCI 指数を前月比 4.13%で取引を終了した。

- **タイ**： ワクチン接種を好感も、国内のクラスター発生が重荷に

追加経済対策の発表に加え、英国でのワクチン接種開始や原油価格の上昇が買い材料視され上昇。国内でクラスターが発生したことで急落。その後反発するも利益確定売りが影響しタイ SET 指数は前月比 2.91%で取引を終了した。

- **フィリピン**： 経済正常化への期待も感染拡大を懸念

ワクチン開発期待に加え、国内の失業率低下や景気刺激策への期待感が買い材料視され上昇した。その後も国内経済正常化への期待感も高まり続伸するも、感染拡大が嫌気され反落。変異種への警戒感も高まり投資家心理が悪化した。フィリピン総合指数は前月比 5.13%で取引を終了。

- **インドネシア**： ワクチン到着などを好感し買い優勢の展開で11ヶ月ぶりの高値

経済指標の伸び率や中国製ワクチンの到着が好感され買い材料となり上昇。中旬は NY ダウが反発した流れを受け続伸し、11ヶ月ぶりの高値を付けた。下旬は欧州での変異種確認やロックダウンを嫌気し反落し、ジャカルタ総合株価指数は前月比 6.53%で取引を終了。

- **インド**： ワクチン実用化や経済正常化期待から連日の史上最高値更新

国内の感染者数が減少基調にあることに加えワクチン普及による経済正常化への期待から、連日史上最高値を更新。下旬に変異種が確認されたことと利益確定売りに急反落。その後は上昇に転じ再度史上最高値を更新し、インド SENSEX 指数は前月比 8.16%で取引を終了した。

【常陽銀行シンガポール駐在員事務所 駐在員 関 貴弘】

アセアン各国ニューストピックス

◎経済

- シンガポール
 - ・研究・革新への投資 3割拡大 向こう5年、コロナ後見据え (12/14)
 - ・11月輸出は2ヶ月連続マイナス コロナ禍で外需低迷、来年は回復へ (12/18)
 - ・日系企業の21年営業利益、改善予想が3倍 (12/24)
- マレーシア
 - ・日マ政府に隔離緩和で要望書 商工会、現地人材の求人義務も (12/11)
 - ・来年の成長率予測は6.7%、世界銀行が上方修正 (12/21)
 - ・10月の景気先行指数、前月から0.7%低下 (12/24)
- タイ
 - ・11月の消費者信頼感、2ヶ月連続で改善 (12/8)
 - ・政府、22~25年の経済成長率目標2.7~4.2% (12/24)
 - ・11月の新車販売2.7%増 18ヶ月ぶりプラス、消費上向く (12/24)
- インドネシア
 - ・11月の貿易黒字は26億ドル 外需回復で輸出伸び、輸入は低迷 (12/16)
 - ・法人税優遇、対象業種を174から185に拡大 (12/21)
- フィリピン
 - ・7~9月FDI認可額83%減 11年ぶり低水準、冷え込み続く (12/14)
 - ・自治体がIDカード発行 国内初、非現金社会を構築へ (12/22)
- ベトナム
 - ・第3波の懸念が急拡大 首相、14日間の隔離義務化を指示 (12/3)
 - ・米国、ベトナムを「為替操作国」に認定 (12/18)
 - ・2020年の成長率は2.91%、プラス維持 (12/28)

◎その他

- シンガポール
 - ・制限緩和の第3期、28日から 居住外国人にもワクチン無料提供 (12/15)
 - ・1月に新たな入国枠組み始動 全世界の出張者、専用施設で受入 (12/16)
 - ・高級レストランの予約盛況 年末休暇、もてなしサービス求め (12/24)
- マレーシア
 - ・自炊・EC向け需要高まる ジェトロ商談会、コロナで新商流 (12/17)
 - ・首都圏工場で集団感染相次ぐ 外国人労働者の居住環境に問題か (12/24)
- タイ
 - ・タイの入国申請手順、来年1月から一部変更 (12/11)
 - ・日本食、13%増で4千店突破 コロナ禍で閉店数も07年以降最多 (12/16)
 - ・観光庁とCP、隔離ホテルの予約サイト開設 (12/28)
- インドネシア
 - ・首都の出勤率は5割据え置き 年末年始、州外移動は抗原検査 (12/18)
 - ・移動規制強化、運用は不透明 空路は入国後にPCR検査義務化 (12/22)
- フィリピン
 - ・一般就労ビザで再入国可能に 9ヶ月ぶり、対象絞り恩恵限定 (12/21)
 - ・マニラ首都圏の外出制限延長、1月末まで (12/29)
- ベトナム
 - ・越のペット市場、拡大の兆し 市場限定的も、日系など動向注視 (12/8)
 - ・小売各社、年末商戦に手応え ティキは自粛期の反動で絶好調 (12/9)
 - ・「来年の桜を」、日本旅行の早期再開を切望 (12/11)

(出所：各種新聞、雑誌)

アセアン・インド休日情報

2021年1月

日	月	火	水	木	金	土
					CD SG VN PH IN 1 MM ID MY JP TH	2
3	4 MM	5	6	7 CD	8	9
10	11 JP	12	13 MM	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 ID	27	28 MY	29	30
31						

2021年2月

日	月	火	水	木	金	土
	1 MY	2	3	4	5	6
7	8	9	10 VN	11 JP	12 VN MY PH SG MY VN SG	13
14 VN	15 VN	16 VN	17	18	19	20
21	22	23 JP	24	25 PH	26 TH	27
28						

2021年3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 MM	3	4	5	6
7	8 CD	9	10	11 IN ID	12	13
14	15	16	17	18	19	20 JP
21	22	23	24	25	26 MM	27 MM
28	29 MM ID	30	31			

※ナショナルホリデーのみ掲載
※祝祭日名省略

出典：ジェトロ各国情報等

- JP 日本
- MY マレーシア
- TH タイ
- SG シンガポール
- PH フィリピン
- VN ベトナム
- IN インドネシア
- MM ミャンマー
- ID インド
- CD カンボジア

めぶきFGアジアネットワーク

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損保ジャパン日本興亜	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

◎めぶきFG海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 TEL:+65-6225-6543
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam TEL:+84-24-3218-1668
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 TEL:+86-21-6209-0258
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 TEL:+1-347-686-8420
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong TEL:+852-2251-9475
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No. 2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 TEL:+66-2-261-2852

